

R I 第2820地区

水海道ロータリークラブ



菅生沼の白鳥

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No. 20 (通算No. 2142)

2007年12月5日(水)例会プログラム

点鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

S A A 報告

諸報告

幹事報告

クラブ総会

半年間を振り返って 大串 卓会長



ロータリーは分かちあいの心

2007 - 08 年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008 年度 会長テーマ

奉仕に熱意

思いやりの心で

例会報告 Vol.45 No.19(No.2141) 11月28日(水)曇り (司会北村英明副委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 大串 卓会長

外部卓話 鈴木 豊ガバナー補佐

幹事報告 (田上秀雄幹事)

週報受理クラブ なし

例会変更クラブ なし

会長挨拶 (大串 卓会長)



皆さん、こんにちは。歯科の歴史についてお話をします。

日本の医方は、朝鮮・中国(隋・唐)から渡来したが、歯科は、大宝律令(702年)の中で、耳目口歯科として専門の一科と示されている。現存する日本最古の医書は、永観2年(984年)丹波康頼が撰した『医心方』(30巻)で、その中で歯科に関する部分は、巻5の第38～74までで、治療法としては主として、内服・煎薬・含嗽剤で、桂心・丁香などが使用された。現在の歯周病には、ミョウバンが用いられ、歯肉出血には針などを用いた焼灼止血法を行っていた。これらは、朝廷を中心とする医療で、奈良時代・平安時代と続き、鎌倉時代に耳目科と口歯科に分かれた。室町時代に口歯科から口中科という名が興った。日本で最初の歯科治療が記録されたのは、花園天皇(1308～18)が虫歯による痛みを抜歯により処置したとあり、ここからわが国の口中科の療法は抜歯に始まるという説がある。徳川時代も口中科の流れをくんだ口中医が、幕府に採用され、また各藩にもお抱えの口中医がいた。朝廷や幕府に仕えた口中医は、一般医学を修得して口腔疾患・咽喉疾患を中心に治療し、抜歯も行ったが、義歯は作らなかった。民間では、入れ歯を作る入歯師や抜歯を行う歯抜師・口の中の治療をする歯医者などが、室町期から江戸期に現れたが、かれらは医学的な専門知識を受けていない点が口中医と全く異なっていた。入歯師の多くは香具師であった。これらの医療は、明治初めまで続いた。現在の歯科医学は、口中医や入歯師などの流れをくむものでなく、明治初期に来日した外国人医師や海外留学して教えを受けた人々によって移入された近代歯科学から始まっている。

外部卓話 第7分区半年間の報告 鈴木 豊ガバナー補佐

皆様、こんにちは。久々にこの場に立ちまして、つくづく気心の知れたホームグラウンドは、いいなぁと感じております。ガバナー補佐として各クラブを訪問させて頂いておりますが、第7分区のガバナー公式訪問も今週29日の取手クラブを持って終了となります。親睦ゴルフも当クラブからも多数の参加を頂き、青天・

THE WEEKLY REPORT



無風の絶好のゴルフ日和に開催することが出来ました。この間セクレタリーとして随行されております、松村、青木、熊谷会員を始めとし会員の皆様には大変お世話になり、この場を借りお礼を申し上げます。どうもありがとうございます。残すところ私の大きな役割である来年2月23日のIMがありますが、これも水海道クラブがホストクラブとして、ご協力を頂き、45周年が終わりましたら本格的に実行委員会を立ち上げ行動を始めたいと思っておりますので、宜しくご協力をお願い申し上げます。因みに、実行委員長に松坂

会員、副実行委員長に青木清人会員をお願いしてあります。また6月にはGSEとしてギリシアから来られます。奇数分区が担当なのでこれも宜しく願います。他クラブを回りますと、来年50周年を迎える長老の多い竜ヶ崎クラブさん、竜ヶ崎中央さんには、ロータリー学者が一人、なりかけ一人、どんな質問が飛び出すか？一人で四役もこなさなければならないクラブ・・・様々でありました。7分区の特徴は、経済地としては県下のリーダー格にありながら、ロータリー人口は他分区に比べて低位置にあります。8クラブ210名平均26名程度です。ライオンズクラブが先に誕生した地区が、増強に苦慮されているように思います。そればかりでもなさそうです。地域での社会奉仕活動もそれなりにやっておりますが、地区へのDDF申請数も他分区から比べれば低水準であります。もっともっと積極的に地区へのアピールが必要な分区のように思います。先程申し上げましたように第7分区は、クラブ間の温度差は当然のごとく存在しますが、少ないクラブはクラブで今後につなげようとの気構えは感じております。今後はM & Aではありませんが、合併も真剣にとり組まないとなくなってしまうかもしれません。その中にあり、当水海道クラブは模範的なクラブであり、老荘青のバランスのとれた他クラブから認められたクラブであり、このクラブのメンバーということで私は幸せ者をつくづく思います。皆様も他クラブを見、外から水海道クラブを見るとそのことが良くわかると思います。このようなことが各クラブ訪問で感じたことであります。

時間があるようなので、ロータリーについて、今非常に危機感を抱いております。毎年毎年会員数の減少、ステイタス、プライドの喪失等においてです。今、ロータリーも大きな変革期、曲がり角に来ているのではないのでしょうか？今こそ原点に戻りロータリーを考える時期と思います。その原点は「綱領」であります。

ロータリーの綱領・・・ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し特に次の項目を鼓吹・育成することにある。(4大奉仕)

綱領はRIとしてロータリークラブもロータリアンもが目指すところ。

そこに至る道程をチェックする磁石の働きをするのが四つのテストです。

【職業奉仕】・・・ロータリアンの職業宣言(1989年)

ロータリーは一つの人生哲学である。奉仕の理想、倫理観、道徳的水準を高める。

ロータリーの二つの標語(モットー)

第1モットー「超我の奉仕」 第2モットー「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

社会奉仕の概念の確立・・・決議「23 - 34」奉仕する者は行動しなければならない。

ロータリーの例会

・ポールハリス・・・ロータリーは自己研鑽の場であり、研鑽して得られたエネルギーを職場や社会にもっていきのがロータリーの神髄であり、個人の奉仕がロータリーである。

・米山梅吉・・・ロータリーの例会は人生の道場だ。と言ってあります。

出席して、報告事項と親睦だけの例会はロータリーの例会としては不十分。

出席と親睦が目的ではなく、目的のための手段でしかありません。

入会して良かった点、悪かった点 穂戸田好範会員

入会させていただいて4年目ですが、ロータリーについては理解できていません。私にとってのロータリーは緊張する機会の連続という印象があります。いい事もたくさんあります。入会の時にも話しましたが小さい時に父を亡くし



THE WEEKLY REPORT

たものですから、ベテランの方々のお話を聞かせて頂くことはありがたい事です。入会5年未満のインフォーマルミーティングを年2回くらい実施していただいております。入会するまでは仕事においても仕事の話だけでしたが、入会してからは同じロータリアンとしてロータリーの話も出来るともよかったです。

現在のロータリーの問題点または感ずるところ 松坂興一会員



RI会長が就任のたびごとに新規事業を提唱し、地区、クラブに実施を要請してまいりますので、一方的に仕事量が増加し続ける訳でも対応し続ける訳にはいかないのが実情であると思います。いつのころからロータリー創設時の崇高な理念は消え果て求められるものは唯々会員の増強と財団寄付の強化ばかり。日本における会員の減少化に歯止めがかからないのは当然の起結と思います。クラブとしての体を成してないもの、これも拡大拡大とRIの要請を受け入れた新任ガバナーが無理を承知で作った結果として、いまその「つけ」がきているとも言えるのではないかと思います。

組織は、自分を育ててくれることの実感 松村仁寿会員



毎日の積み重ねこそがわれわれの成長の唯一の手段です。組織とは、全員が同じ目標を持ち、未来を信じ、ゴールをイメージし、一秒一秒諦めずに、努力していけば一年後、三年後、五年後には素晴らしい結果と成長と夢の実現へ近づいていけるものと信じます。私もRCに入会させて頂き、18年が経ちました。自分を育ててくれた先輩会員との「お付き合い」の仲で勉強させられ成長したことのひとつなんですが、普段の生活でも、皆様とかなり濃厚な「お付き合い」をさせて頂いています。けれど、濃厚なお付き合いとい

っても、それは腹の底までさらけ出すといったものではなく、越えてはならない明確な一線が引かれています。その一線が「厳しく」「美しく」引かれているのが、ロータリークラブであり、日本の文化でもあるように思います。しかも、その線は「美しくなければならぬ」という美学を持っていたようです。

他人の生活に土足で踏み込んできたり、自分勝手な理屈を押し付けたりする人は、この一線が「崩れて」「汚らしい」ものになっているのです。私とあなたのあいだなら何を言っても、しても許されるというのは甘いのです。こういう言動を取る人は、いつの間にかお付き合いの外へと放り出されてしまうでしょう。「親しき仲にも礼儀あり」というのが、組織の一線ではないでしょうか。

出席報告 (大塚令昌委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	37名	13名	0名	5名	84.00%

ニコニコボックス (海老原良夫SAA)

入金計 ¥18,000 累計 ¥1,085,000

何とか5ヶ月過ぎました。 大串会員

来週休みます。 田上会員

今日、卓話をさせて頂きます。宜しく願います。 鈴木(豊)会員

今年もあと1ヶ月です。1年あっという間です。 青木(正)会員

めっきり寒くなりました。健康に気をつけましょう。 横山会員

日経新聞で紹介されました。 斎藤会員

前回の例会欠席申し訳ありませんでした。 藤咲会員

例会欠席しました。 長塚・松崎・小島 各会員

会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明